

corega Wireless LAN PCCB-11 の 802.1X 対応化手順 (WINDOWS98SE/ME 編)

まず始めに

corega Wireless LAN PCCB-11 をご購入のお客様に 802.1X 対応化を行うには下記の手順でのカードの更新が、必用になります。本手順書は Microsoft Windows Millennium Edition にて操作の説明を行っておりますが、複数のユーザ様にてご使用環境を設定されている方には管理者権限のあるユーザでログインし、カードの更新を実行いただけますようお願い申し上げます。

導入手順

- corega Wireless LAN PCCB-11 を付属のディスクにてインストールを行い、カードが動作するまでの確認を行ってください。
- corega1034.zip を解凍し、winupdate.exe を実行し、カードのファームウェアを更新します。
- インストールされた PCCB-11 のドライバ及びユーティリティソフトをコントロールパネルよりアンインストールします。
- PC を再起動し、カードを再認識させて pccb1729.zip を解凍したドライバーセットで再インストールします。
- PC を再起動し、カードが正常に動作していれば完了です。

カードファームウェア更新手順

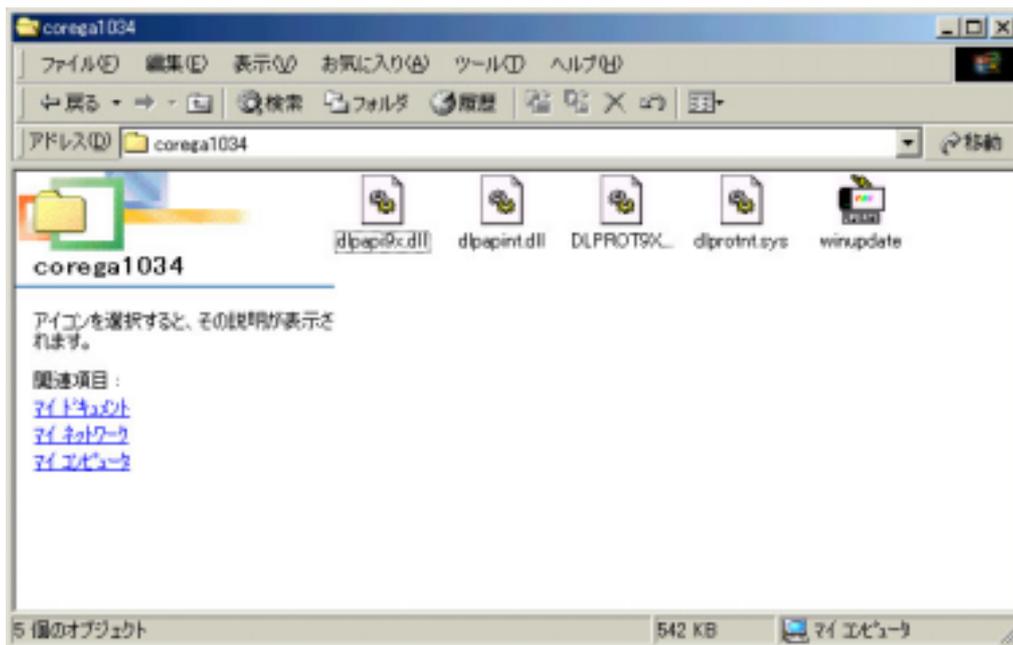
corega Wireless LAN PCCB-11 が正常にインストールされている状態では図のように Wireless LAN アイコンが起動している状態です(リンクしている状態)。この状態を確認してから下記の手順に進んでください。



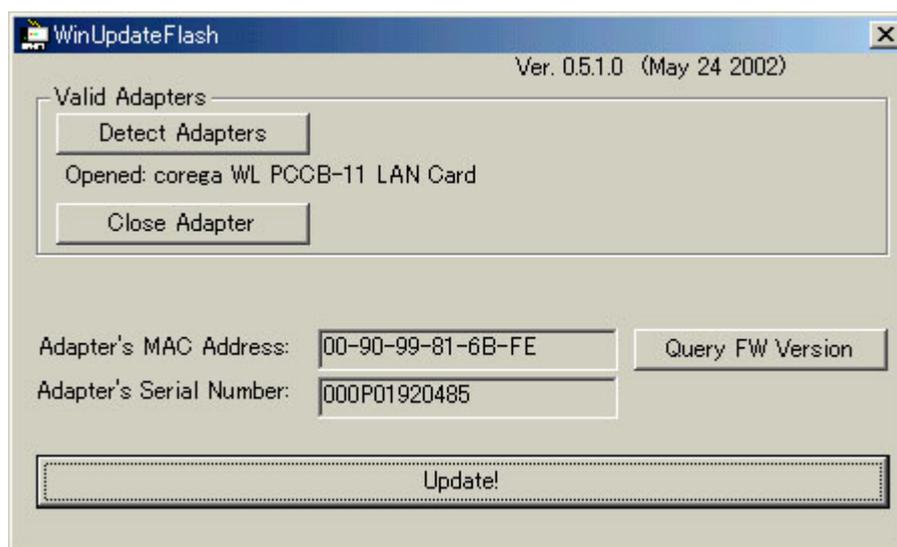
コレガのホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックしてファイルを展開してください。



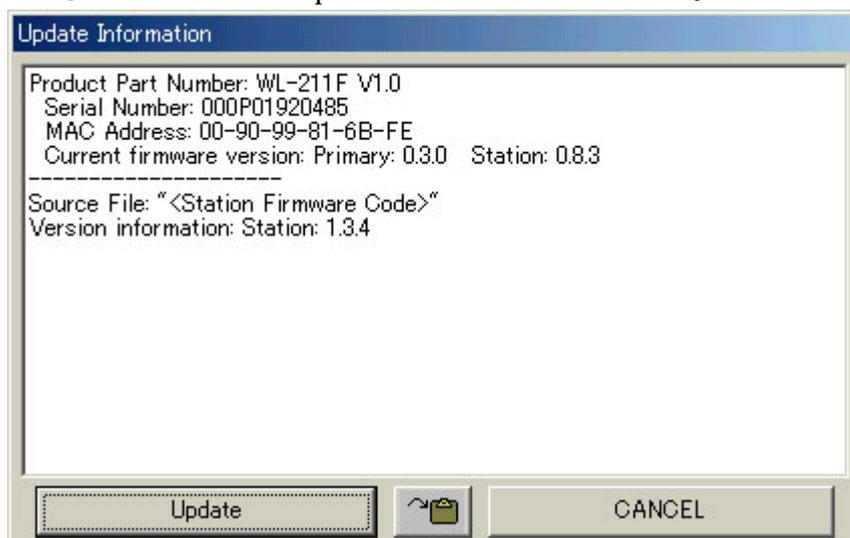
展開すると図のようなファイルが現れます。



winupdate.exe をダブルクリックして実行すると図のような表示がされますので「Update!」ボタンをクリックします。



アップデート情報の表示がされますので「Update」ボタンをクリックします。



カードのファームウェアの書き換え状況が表示されます。終了するまでお待ちください。

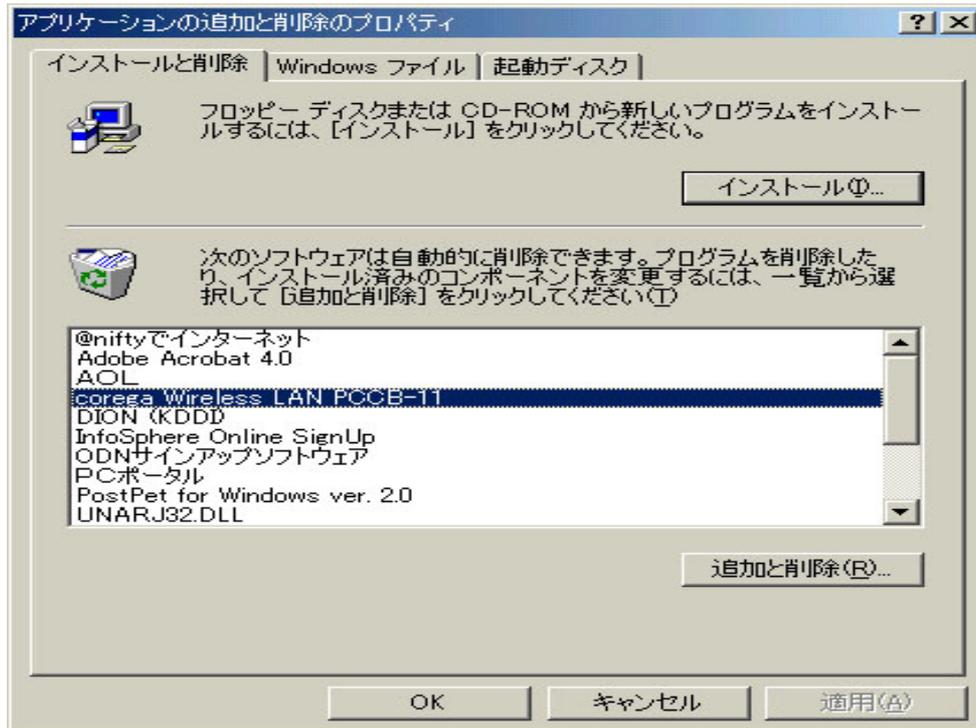
この時に絶対に他の作業を行わないでください。

ファームのアップデートが成功すると「Update Successful!」のメッセージが出ますので「OK」をクリックしてください。

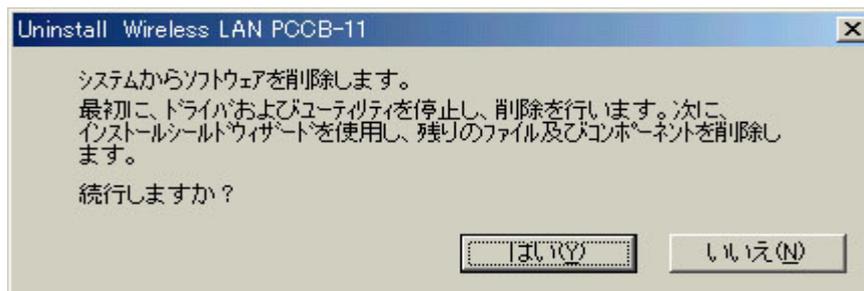


既存ドライバのアンインストール

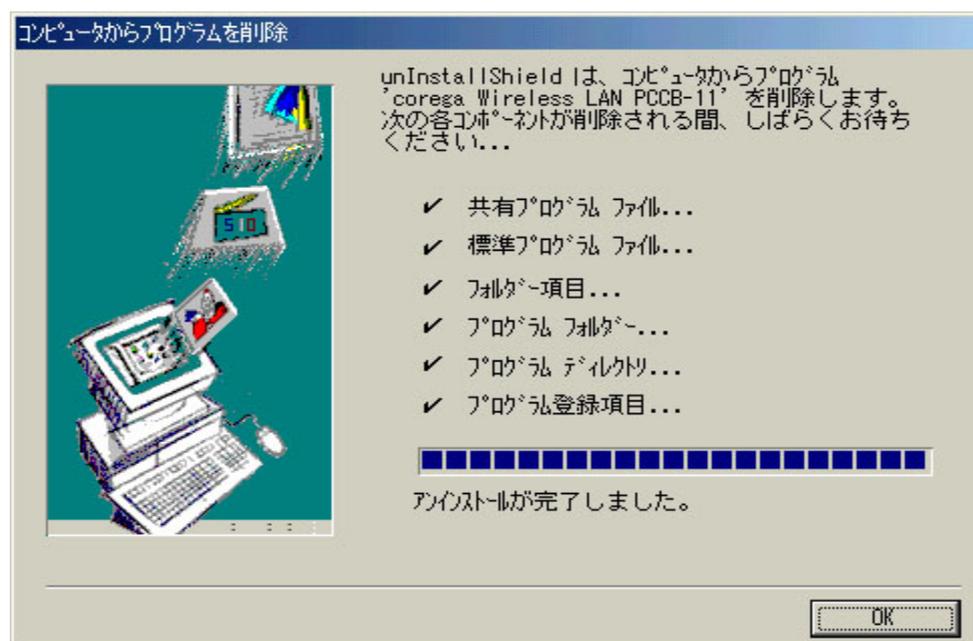
「コントロールパネル」の「プログラムの追加と削除」を開き、「corega Wireless LAN PCCB-11」を探し、「追加と削除」ボタンをクリックします



警告が現れますので「はい」をクリックします。



インストールシールドがアンインストールを開始します



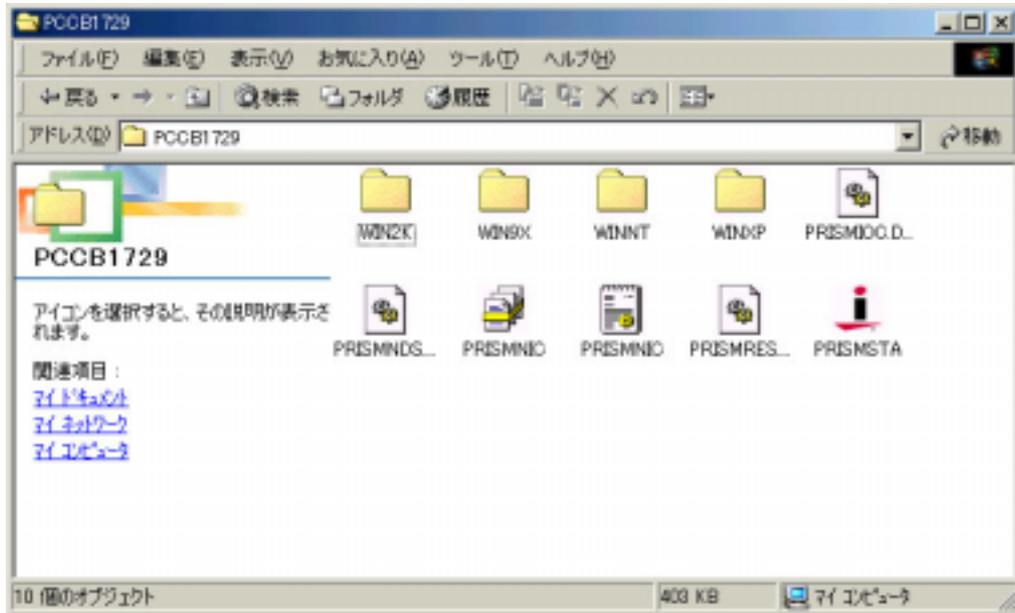
corega Wireless LAN PCCB-11 をカードスロットより抜き、P Cを再起動します。

802.11X 対応ドライバのインストール

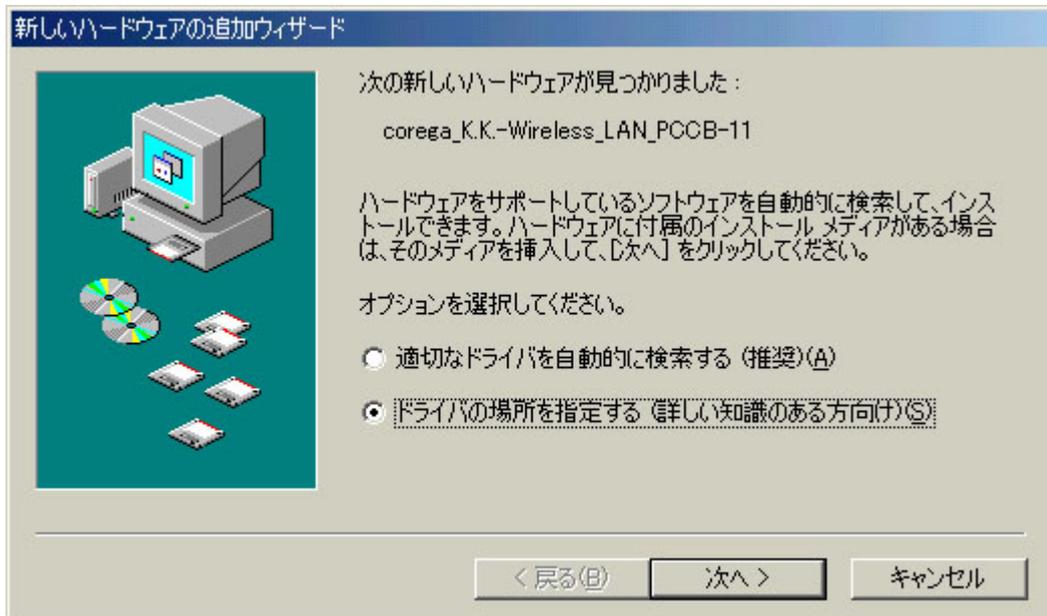
コレガのホームページよりダウンロードした「pccb1729.zip」を解凍します



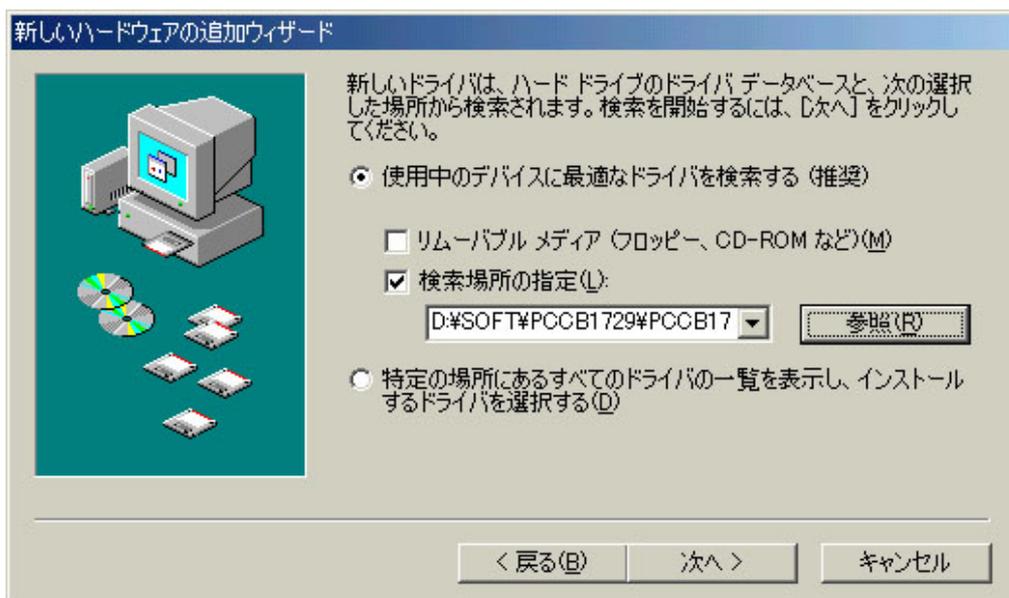
解凍すると下図のファイルが現れますので、適当なディレクトリに配置してください。



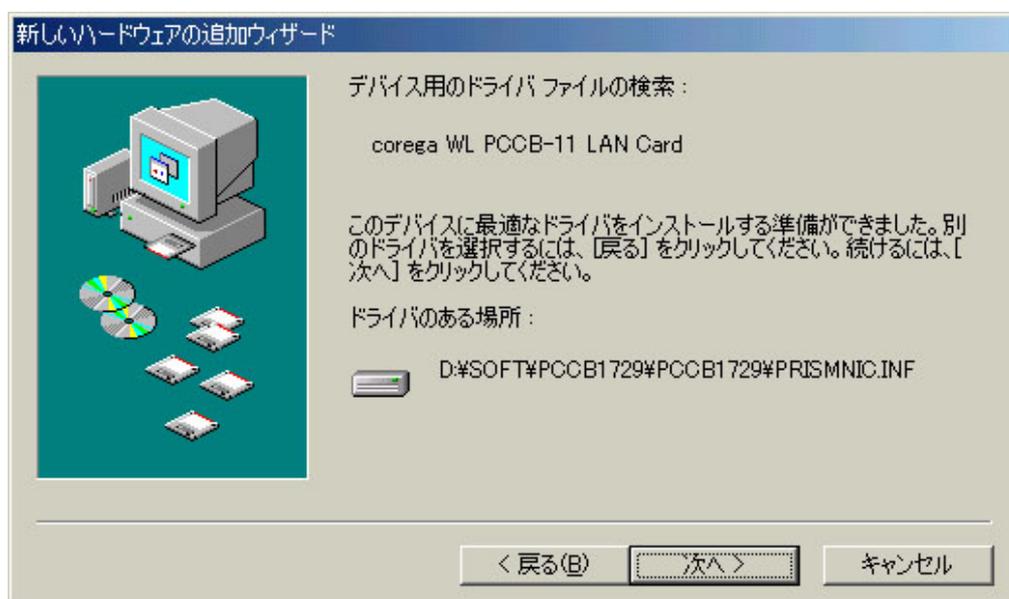
corega Wireless LAN PCCB-11 を PC カードに挿入すると自動でカードを認識し、下図のダイアログボックスが現れます。「ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)」を選択し、「次へ」のボタンをクリックしてください。



「検索場所の指定」を選択し、「pccb1729」を解凍したディレクトリを指定して、「次へ」のボタンをクリックしてください。



「次へ」のボタンをクリックします



「新しいハードウェアのインストールが完了しました」の表示が出ましたら、正常にインストールされました。



PCを再起動してカードが正常に動作することを確認してください。

